

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院消化器センターでは、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

東京国際内視鏡ライブセミナー2022

1. 研究の対象および研究対象期間

2021年7月から2023年8月までの期間で、当センターで内視鏡検査・治療を実施した（実施予定の）患者さん

2. 研究目的・方法

消化器内視鏡診療は、患者さんの消化器疾患の診断と治療においてはきわめて重要です。近年、高度な内視鏡診断・治療手技が開発されており、それらの最新診断と治療技術を、次世代の内視鏡医に教育していく必要があります。消化器内視鏡ライブデモンストレーション・ライブセミナーとは消化器内視鏡に関する様々な検査手技・治療手技をライブデモンストレーション形式で実施することにより消化器内視鏡検査や治療の手技などについて教育を行う、医療従事者向けの講習会の一種です。ライブセミナーおよびWEBセミナーは、予定された医行為の記録映像資料を用いて、消化器内視鏡関連手技の未経験者もしくは経験の浅い者、ならびに技術向上をめざす者（医師、消化器内視鏡医、その他の医療従事者を含む）への研修および教育・指導を目的として行われます。セミナー時に供覧する資料として、実際の内視鏡検査・治療中の動画・静止画および生体情報を、個人情報が出ないように加工したものを用います。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、研究機関の長の研究実施許可を得てから2023年10月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

内視鏡検査・治療中の動画及び静止画

その他、併せて診療録から下記の情報を収集することがあります。

研究対象者背景：年齢（生年月日）、性別、身長・体重、血圧

研究対象者の同意：同意者、同意取得年月日

原疾患：初回発病年齢、発症年月日（診断日）、罹患期間、重症度

原疾患の治療歴：現在までに使用した治療薬

合併症：（同意取得時に罹患中の疾患）有・無、疾患名

既往歴：（同意取得時までに治癒した疾患）妊娠・出産歴

現在の併用薬：薬剤名、一日投与量、投与経路、投与理由、投与期間など）

また、臨床検査ならびに治療・検査手技に関する下記のデータをあわせて収集する。

血液学的検査：赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリット値、白血球数、白血球分画 [St, Seg, Lym, Mo, Eo, Ba]、血小板数

血液生化学検査：AST (GOT), ALT (GPT), Al-P, LDH, γ -GTP, 総ビリルビン、BUN, クレアチニン、総コレステロール、コリンエステラーゼ、トリグリセリド

血清学的検査：HBs 抗原、梅毒検査、HCV 抗体、腫瘍マーカー（CEA、CA19-9、SCC、SPAN、DUPAN、NSE など）

尿検査）：蛋白、糖、ウロビリノーゲン、ケトン体

画像検査：内視鏡画像、CT 画像、MRI 画像、病理組織画像 など

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院消化器センター 氏名：出口義雄

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000

研究責任者：井上晴洋（消化器センター・センター長・教授）